

随時記者発表



項 目	令和5年度北海道防災総合訓練（前期）について		
区 分 等	発 表	10月5日15時00分	説明者
	資料配付	月 日 時 分	
配 付 資 料	別紙「令和5年度北海道防災総合訓練（前期） 全般要図」		
発 表 要 旨	<p>道では、毎年度、北海道地域防災計画に基づき、北海道防災会議が主唱する北海道防災総合訓練を実施しています。</p> <p>この度、前期訓練を次のとおり実施しますのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主催・共催 主催：北海道防災会議（会長 北海道知事） 共催：日高振興局管内7町 2 実施日時・場所 (1) 日時 令和5年10月15日（日）午前8時00分～午後1時00分まで (2) 場所 <ul style="list-style-type: none"> ・メイン会場（道が実施主体） 日高町、平取町、新冠町 ・一般会場（町が実施主体） 浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町 3 訓練想定 日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震（十勝沖を震源とするマグニチュード8を超える地震）に伴い、太平洋沿岸地域に大津波が発生 4 主な訓練内容 ※詳細は別添資料をご覧ください。 情報伝達訓練、住民避難訓練、避難所運営訓練、情報収集訓練、広域避難訓練、物資輸送訓練、救出救助訓練、医療救護訓練 5 参加機関（約40機関） <ul style="list-style-type: none"> ・道防災会議構成機関：道警、陸上自衛隊北部方面隊、北海道開発局、NTTドコモ、北電、（公社）道トラック協会等 ・災害時協定締結企業：イオン北海道、北海道コカ・コーラボトリング、セコマ等 6 訓練のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集及び救出救助訓練等において、6関係機関の所有するヘリ・ドローンが同一空域で安全に活動できるよう、現地に臨時のヘリ等運航調整所を開設し、統制を実施（複数のヘリとドローンを実際に飛ばし、<u>運航管理システム</u>を使用して運航調整する訓練は日本初。） ・住民避難訓練において、道総研建築研究本部の協力のもと、一部避難者にGPSを保持させて、避難に要した時間、移動速度等を測定し、検証・分析に活用 <p>※令和5年10月10日に道政記者クラブにおいて記者レクチャーを行う予定であり詳細資料については同日以降に提供します。</p>		
報道に当たってのお願い			
担 当	北海道日高振興局地域創生部 危機対策室主幹(危機対策) 土井 俊明 電話 0146-22-9072 危機対策室主査(危機対策) 鎌田 佳祐 電話 0146-22-9075		

全般要図

